

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：民生費 項：社会福祉費 目：障害者福祉費

事業名 ぎふ清流福祉エリア連携会議開催事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 障害福祉課 施設整備係 電話番号：058-272-1111(内3494)

E-mail：c11226@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 428 千円 (前年度予算額：489 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	489	0	0	0	0	0	0	0	489
要求額	428	0	0	0	0	0	0	0	428
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

県では、岐阜市早田、鷺山、則武地区の一部において、福祉友愛プール、福祉友愛アリーナなど、障がい者のための福祉、医療、教育、文化芸術、スポーツ及び就労施設の整備を進め、令和2年度に10施設全てが完成した。この地域を「ぎふ清流福祉エリア」と名付け、このエリアを拠点として、障がい者支援を展開していくこととしており、これらの施設を有機的に連携・機能させるため、施設入居団体や外部有識者を交えた会議を開催し、人材育成や施設間でのネットワークの構築などソフト面での連携強化を行う。

(2) 事業内容

- ・ぎふ清流福祉エリア連携会議の開催
- ・ぎふ清流福祉エリア紹介パンフレットの増刷

(3) 県負担・補助率の考え方

県10/10

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	11	報償費
旅費	55	旅費
需用費	359	消耗品費、会議費、印刷製本費
役務費	3	郵送代、電話代
合計	428	

決定額の考え方

--

4 参考事項

無

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

ぎふ清流福祉エリア連携会議の場において、エリア全体としての課題等や必要な連携を図るための意見交換を継続して行う。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

事業の性質上、指標設定になじまないため。

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	<ul style="list-style-type: none"> 取組内容と成果を記載してください。 ぎふ清流福祉エリア連携会議を年間2回開催した。
令和 3 年度	<p>ぎふ清流福祉エリア連携会議は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い中止した。しかし、エリア内の施設の連携状況調査を行い、その結果取組・イベント開催時には、施設間で連携して実施されていた。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和 4 年度	<p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない 	
(評価) 2	引き続き県内の障がい者支援施策の拠点としての機能を最大化するため、本事業の必要性は高い。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない 	
(評価) 2	ぎふ清流福祉エリア施設間の連携を図った。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている 	
(評価) 1	引き続き県有設内で会議を開催することにより、効率化が図られている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 「ぎふ清流福祉エリア」が、福祉・医療・教育・文化芸術、スポーツ及び就労を通じた県の障がい者支援施策の拠点となるよう、関係10施設との連携を深めていく。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか ぎふ清流福祉エリア連携会議における課題の共有・連携強化を図る。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	